

① 読み方を書きましょう。

訓

音

はなえる

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

○に書きましょう。

痛 痛 痛 痛 痛

④ 痛のつく言葉を書きましょう。

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

⑤ 痛を使って、文を一つ作りましょう。

(例) 薬を飲んだら、頭痛が治まった。

③ 画数

部首 やまいたれ

痛

画

漢 ①いたみや苦しむ。②非難。

部首

病 痛

どちらも、病気に
関係があるね！

① 読み方を書きましょう。

訓

②とめる

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

○に書きましょう。

片 片 片 片

④ 片のつく言葉を書きましょう。

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

⑤ 片を使って、文を一つ作りましょう。

(例) 明日、この道は工事で片側通行になる。

③ 画数

部首 かた

片

画

漢 ①かた一方。②むきか。③し。

なりたち

木の右半分を示した字で、「かたはち」の意味を表す。

① 読み方を書きましょう。

音 勤 はねる

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

④ 勤 のつく言葉を書きましょう。

⑤ 勤 を使って、文の一つ作りましょう。

例 父は商社に勤務している。

③ 画数

部首 勹 はねる

画数 12

似ている字

習う

習日

例 決まった所で働く。

使い分け

- 銀行に勤める。(決まった所で働く。)
- 議長を務める。(役目をやる。)
- 勉強に努める。(力をこます。)

① 読み方を書きましょう。

音 翌 はねる 長く

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

④ 翌 のつく言葉を書きましょう。

⑤ 翌 を使って、文の一つ作りましょう。

例 予定表で翌月の行事を確かめる。

③ 画数

部首 羽 はね

画数 11

似ている字

習う

習日

例 明くる日の夕。

① 読み方を書きましょう。

| | |
|-----|-----|
| 部 | 音 |
| はらう | とめる |
| | |

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 姿 | 姿 | 姿 | 姿 | 姿 | 姿 |
|---|---|---|---|---|---|

〇に注意しましょう。

③ 画数

| | |
|-----|----|
| 部首 | 画数 |
| おんな | 画 |
| 姿 | |

覚 え 方

次の女の人の姿を覚えよう。

④ 姿のつく言葉を書きましょう。

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

⑤ 姿を使って、文の一つ作りましょう。

例 正しい姿勢で字の練習をする。

① 読み方を書きましょう。

| | |
|-----|-----|
| 部 | 音 |
| はらう | はねる |
| | |

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 危 | 危 | 危 | 危 | 危 | 危 |
|---|---|---|---|---|---|

〇に注意しましょう。

③ 画数

| | |
|------|----|
| 部首 | 画数 |
| あぶない | 画 |
| 危 | |

な り た ち

人ががけの上にはつちまきおそれている意味。

危 → 危

④ 危のつく言葉を書きましょう。

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

⑤ 危を使って、文の一つ作りましょう。

例 危険な行動は、けがの原因になる。

① 読み方を書きましょう。

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

訓

音

読み方

担 (だん)

④ 担のつく言葉を書きましょう。

⑤ 担を使って、文を一つ作りましょう。

例) 全員で分担して、発表の準備をする。

部首 担

画数 8

意味

人がせなかに荷物をせめる意味を表す。

なりたち

漢 ぶら下がる。 肩に掛く。

① 読み方を書きましょう。

② 筆順に気をつけて練習しましょう。

訓

音

読み方

疑 (ぎ)

④ 疑のつく言葉を書きましょう。

⑤ 疑を使って、文を一つ作りましょう。

例) チームの勝利を信じて疑わない。

部首 疑

画数 14

意味

半分は信じ、半分は疑うこと。

漢 確かならざる疑心。 おやしむ。